



各 位

上場会社名 株式会社 ピックルスコーポレーション
 代表者 代表取締役社長 宮本 雅弘
 (コード番号 2925)
 問合せ先責任者 取締役経理部長兼財務部長 三品 徹
 (TEL 04-2998-7771)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年4月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成26年2月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,842	560	609	344	53.80
今回修正予想(B)	13,473	770	863	542	84.88
増減額(B-A)	631	210	254	198	
増減率(%)	4.9	37.6	41.8	57.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年2月期第2四半期)	12,681	587	630	374	58.62

平成26年2月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	25,180	1,018	1,079	623	97.43
今回修正予想(B)	25,518	1,116	1,187	726	113.67
増減額(B-A)	338	98	108	103	
増減率(%)	1.3	9.7	10.1	16.7	
(ご参考)前期実績 (平成25年2月期)	24,063	915	974	570	89.29

平成26年2月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成25年3月1日～平成25年8月31日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	10,717	535	302	47.23
今回修正予想(B)	11,350	772	473	74.03
増減額(B-A)	633	237	171	
増減率(%)	5.9	44.3	56.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成25年2月期第2四半期)	10,657	534	311	48.66

平成26年2月期通期個別業績予想数値の修正(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	20,810	922	523	81.79
今回修正予想(B)	21,368	1,038	587	91.87
増減額(B-A)	558	116	64	
増減率(%)	2.7	12.7	12.3	
(ご参考)前期実績 (平成25年2月期)	20,344	836	488	76.37

修正の理由

1. 第2四半期累計期間

第2四半期累計連結業績予想につきましては、売上高は、積極的な販売活動により、キムチ製品(ご飯がススムキムチ、

川越達也オススメキムチなど)や惣菜製品(ナムル、サラダなど)が量販店等において順調に売上を伸ばし、当初予想を上回る見込みとなりました。

利益は、子会社の株式会社ピクルスコーポレーション関西の広島工場稼働による経費増加がありましたが、売上高が増加したことや当第2四半期連結累計期間の前半は白菜や胡瓜などの原料野菜仕入価格が安定したことなどにより、営業利益、経常利益、四半期純利益は当初予想を上回る見込みとなりました。

なお、第2四半期連結累計期間として、売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益は、いずれも過去最高となる見込みです。

第2四半期累計個別業績予想につきましては、連結と同様の理由で修正いたします。

2. 通期

通期連結業績予想につきましては、第2四半期累計期間の業績予想値の修正を踏まえ修正いたします。

なお、通期においても、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益は、いずれも過去最高となる見込みです。

通期個別業績予想につきましては、連結と同様の理由で修正いたします。

※上記の予想は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であります。従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあります。

以 上